

入院時カンファレンス開催基準（関連多職種が持っている情報と知りたい情報）

大項目	中項目	小項目
社会経済	<input type="checkbox"/> 地域生活での問題がある	<input type="checkbox"/> 在宅に戻る上での、近隣住民とのトラブル。 <input type="checkbox"/> 地域で問題となるような生活状況(ゴミ屋敷など)。
	<input type="checkbox"/> 経済的に問題がある	<input type="checkbox"/> 収入に対して支出が多いなど金銭管理の問題がある。 <input type="checkbox"/> 生活費や医療費などの支払いに問題がある。 <input type="checkbox"/> 生活保護など福祉制度や行政との連携の必要性がある。
家族介護	<input type="checkbox"/> 身寄りがいない	<input type="checkbox"/> 支援者や保証人がいない。 <input type="checkbox"/> 本人の判断能力が不十分で成年後見人制度等利用の検討が必要である。
	<input type="checkbox"/> 家族関係に問題がある	<input type="checkbox"/> 虐待が疑われる。(痣がある、著しい痩せ、経済的な搾取 介護放棄、潜在的な虐待のリスクなど) <input type="checkbox"/> 入院を機会に、家族関係の調整(本人と家族、家族間)が必要である。 <input type="checkbox"/> 家族内での意思決定の主体者が明らかではない。
	<input type="checkbox"/> 介護力に問題がある。	<input type="checkbox"/> 家族の介護能力に不安がある。 <input type="checkbox"/> 家族に支援や介護が必要(要介護状態、障害があるなど)とされる者がいる。
自己管理能力	<input type="checkbox"/> 医療の自己管理上の問題が予測される	<input type="checkbox"/> 必要な医療やセルフケアの継続に問題がある(定期受診・服薬・処置ケア等の中断歴) <input type="checkbox"/> 食事・水分などの制限の指示が守れない。 <input type="checkbox"/> 薬剤管理や継続する医療的処置ケアを指導する対象者の確認が必要。 <input type="checkbox"/> 食事、薬剤、処置など見直し(インスリン注射の回数、内服の回数など)を医師と相談する必要がある。 <input type="checkbox"/> 訪問診療や訪問看護の利用の検討が必要。 <input type="checkbox"/> 予定外の入退院を繰り返している、または今後も繰り返すと予測される。
	<input type="checkbox"/> 必要なサービスの受け入れが悪い	<input type="checkbox"/> 在宅支援サービスの中断・拒否歴がある。 <input type="checkbox"/> サービスの必要性を理解するために、医師を含めた説明の場(カンファレンス)が必要。
	<input type="checkbox"/> 認知機能低下や精神疾患など日常生活に支障がある。	<input type="checkbox"/> 日常生活に支障がでるような、認知機能低下や精神症状がある。 <input type="checkbox"/> 認知症の診断・治療につながらない。 <input type="checkbox"/> 今後の療養先やサービスの利用を検討するうえで、認知機能の検査・診断の必要性がある。
状態変化予測	<input type="checkbox"/> 入院によりADLの変化が予測される	<input type="checkbox"/> サービス拡大の検討が必要である。 <input type="checkbox"/> 介護度の変更申請の必要性がある。 <input type="checkbox"/> 在宅復帰に向けたリハビリの必要性がある。
	<input type="checkbox"/> 入院前の住宅環境(退院後の住宅環境)に課題がある	<input type="checkbox"/> 状態が変化することにより、住環境にどんな問題が潜んでいるのか検討が必要である。
	<input type="checkbox"/> 新規に自己管理が必要な医療処置が発生する可能性がある	<input type="checkbox"/> 自己管理能力や家族の支援体制を確認して、指導方法の検討が必要である。 <input type="checkbox"/> 在宅で継続可能な薬剤管理や処置の方法の検討が必要である。 <input type="checkbox"/> 在宅で継続を可能にするために必要な支援体制やサービス利用の検討が必要である。 <input type="checkbox"/> 在宅で実施困難が予測される場合、医師と相談し、指示内容や療養先を検討する必要がある。
	<input type="checkbox"/> 在宅復帰困難や療養先(施設等)の変更が予測される	<input type="checkbox"/> 在宅や施設に移行できる条件の確認が必要である。 <input type="checkbox"/> 在宅に戻ることが困難な場合は、療養の場の意向の確認が必要である。
ACP	<input type="checkbox"/> 入院を機に今後の生活について話し合いが必要	<input type="checkbox"/> 患者・家族は、今の状態をどのように理解しているか確認が必要である。 <input type="checkbox"/> 今後どのような暮らしを望むのか、どのような場所で生活したいのか意向を確認する必要がある。 <input type="checkbox"/> 今後、病態が変化した場合にどうしたいのか意向を確認する必要がある。 <input type="checkbox"/> 本人の意思を推定できる代理意思決定者の確認が必要である。 <input type="checkbox"/> 退院前、多職種参加でカンファレンス開催の必要性がある。
その他	<input type="checkbox"/> その他 ( )	